

# アスファルト混合物配合設計報告書

混合物： アスファルト安定処理

2024年 2月

倉吉アスコン株式会社

# アスファルト混合物配合設計総括表

報告年月日 2024年 2月27日

混合物の種類 アスファルト安定処理

報告者 田子三由生

## 1. 使用材料の種類及び産地

材料の種類	製造会社名	産地	材質
5号碎石	坂田碎石工業㈱	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
6号碎石	坂田碎石工業㈱	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
7号碎石	坂田碎石工業㈱	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
砕砂	坂田碎石工業㈱	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
細砂	(有)永田商事	鳥取県東伯郡北栄町	天然砂
石粉	足立石灰工業㈱	岡山県新見市足立	石灰岩粉末
ストレートアスファルト 80~100	ENEOS ㈱	岡山県倉敷市水島	ストアス80~100

## 2. 使用骨材の配合割合

材料	5号碎石	6号碎石	7号碎石	砕砂	細砂	石粉						計
配合割合%	16.0	28.5	15.5	20.0	19.5	0.5						100.0

## 3. 合成粒度

ふるい目	53mm	37.5	31.5	26.5	19	13.2	9.5	4.75	2.36	1.18	600 $\mu$ m	300	150	75
通過質量百分率%	100.0	100.0		100.0	99.1				40.2					1.8
粒度範囲	上限		100			100			60					10
	下限		95			50			20					0

## 4. 設計アスファルト量の決定

試験項目	最適AS量 (%)	密度 (g/cm <sup>3</sup> )	理論密度 (g/cm <sup>3</sup> )	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー (1/100cm)	
試験値	4.0	2.350	2.530	7.1	56.2	6.03	27	
基準値	上限			12			40	
	下限			3		3.43以上	10	

※ マーシャル試験の結果はグラフより求めた値である

# 骨材試験成績表

目的 配合設計

報告年月日 2024年 2月27日

混合物の種類 アスファルト安定処理

試験者 田子三由生

## ふるい分け試験

	ふるい目の開き	5号碎石	6号碎石	7号碎石	砕砂	細砂	石粉			
通過質量百分率%	53 mm									
	37.5									
	31.5									
	26.5	100.0								
	19	94.5	100.0							
	13.2	5.6	95.8	100.0		100.0				
	9.5									
	4.75	0.3	6.3	95.3	100.0	99.8				
	2.36		0.9	10.6	92.6	99.2				
	1.18									
	600 μm			1.0	33.3	84.3				
	300				18.6	42.8	100.0			
	150				9.3	6.6	98.0			
	75				5.8	0.8	88.2			

## 性状試験

試験項目		5号碎石	6号碎石	7号碎石	砕砂	細砂	石粉			
密度	表乾	2.687	2.674	2.654	2.662	2.503	—			
	かさ	2.668	2.649	2.615	2.628	2.453	—			
	見掛	2.720	2.718	2.721	2.723	2.582	2.700			
吸水率 / 水分量 %		0.71	0.95	1.48	1.30	2.04	0.01			
すりへり減量 %		—	12.3	—	—	—	—			
安定性 %		1.0	1.5	1.6	2.6	2.3	—			
微粒分量試験 %		—	—	—	—	—	—			
軟石含有量 %		0.4	0.5	—	—	—	—			
偏平細長石片 %		1.6	2.4	—	—	—	—			
単位容積質量		1.580	1.558	1.496	1.688	1.611	—			
粘土塊量 %		0.01	0.01	—	—	—	—			
		—	—	—	—	—	—			
		—	—	—	—	—	—			
		—	—	—	—	—	—			



# 骨材の粒径加積曲線図

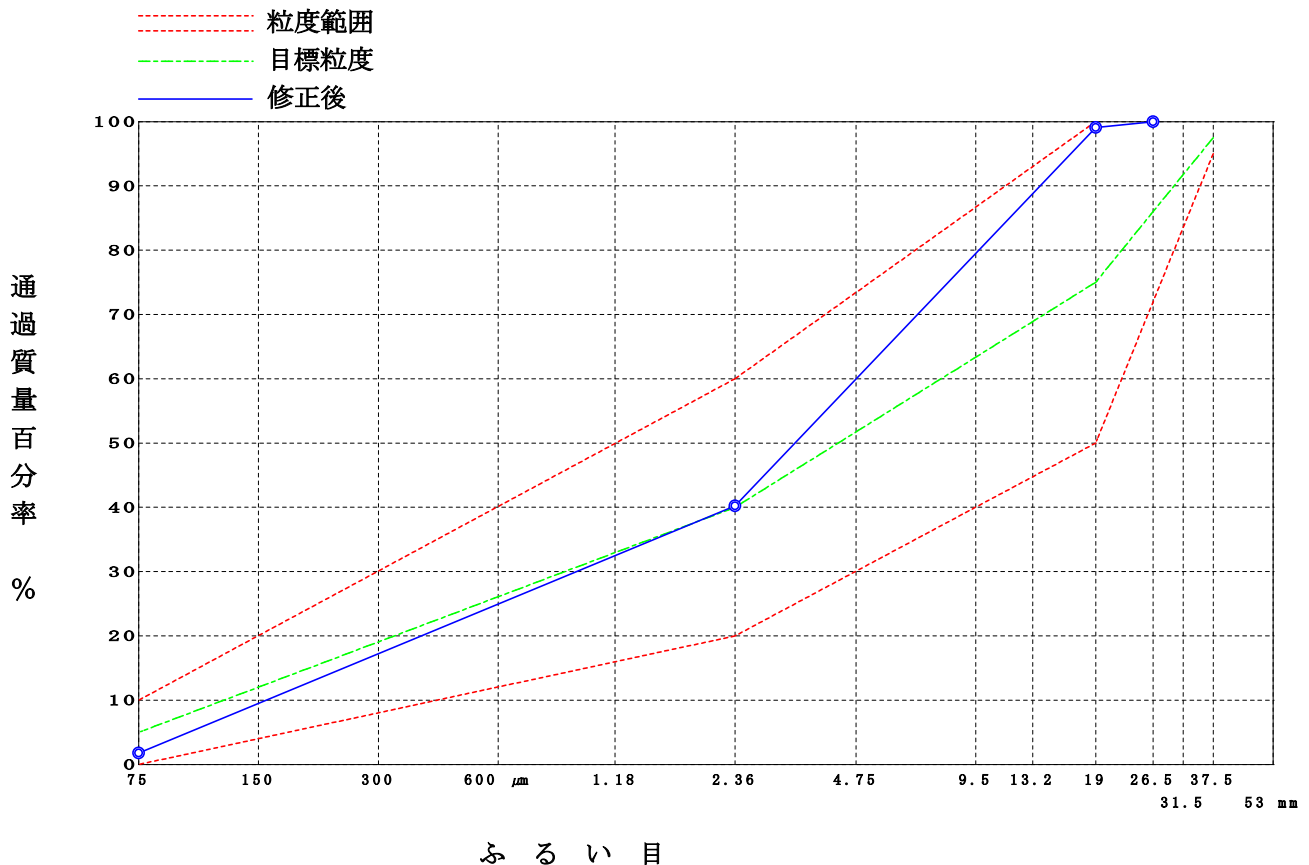
目的配合設計  
 混合物の種類 アスファルト安定処理

報告年月日 2024年 2月27日  
 試験者 田子三由生

## 5. 合成粒度

ふるい目	合成粒度		目標粒度	粒度範囲
	作図法	修正後		
53 mm				
37.5			97.5	95 ~ 100
31.5				
26.5	100.0	100.0		
19	98.0	99.1	75.0	50 ~ 100
13.2				
9.5				
4.75				
2.36	39.1	40.2	40.0	20 ~ 60
1.18				
600 μm				
300				
150				
75	6.0	1.8	5.0	0 ~ 10

## 6. 粒径加積曲線図





# マ ー シ ャ ル 安 定 度 試 験

目 的 配 合 設 計

報告年月日 2024年 2月27日

混合物の種類 アスファルト安定処理

試 験 者 田子三由生

アスファルトの種類 ストレートアスファルト 80~170の密度(A) 1.035 アスファルトの温度 150 ℃ 骨材の温度 170 ℃

突 固 め 温 度 140 ℃ 突 固 め 回 数 50 回 力 計 の 係 数 (B) 0.142

供 試 体 条 件	供 試 体 番 号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	フ ロ ー 値 1/100 cm	安 定 フ ロ ー (kN/m)			
		ア ス フ ア ル ト 量 %	供試体寸法					空 中 質 量 (g)	水 中 質 量 (g)	表 乾 質 量 (g)	容 積 (cm <sup>3</sup> )	密 度		ア ス フ ア ル ト 積 (%)	空 隙 率 (%)	骨 材 間 隙 率 (%)	飽 和 度 (%)	安 定 度						
			厚 さ (c m)									⑨ - ⑧	⑦ / ⑩					⑬ × ⑭ / (A)	① - ⑩ / ⑫ × 100			⑬ + ⑭ / ⑯ × 100	力 計 の 読 み	安 定 度 (kN)
			1	2	3	4	平均																	
標 準	1	3.0	6.25	6.26	6.27	6.27	6.26	1188.6	674.7	1194.2	519.5	2.288							39	5.54	19			
	2		6.38	6.40	6.39	6.39	6.39	1185.4	673.8	1190.8	517.0	2.293							42	5.96	12			
	3		6.33	6.32	6.34	6.33	6.33	1188.6	677.3	1194.1	516.8	2.300							42	5.96	16			
	平均												2.294	2.569	6.6	10.7	17.3	38.2		5.82	16	3638		
標 準	4	3.5	6.38	6.40	6.38	6.38	6.39	1201.3	692.4	1205.6	513.2	2.341							44	6.25	21			
	5		6.41	6.40	6.42	6.41	6.41	1207.6	696.1	1211.7	515.6	2.342							42	5.96	18			
	6		6.31	6.30	6.29	6.30	6.30	1206.1	693.2	1210.8	517.6	2.330							43	6.11	22			
	平均												2.338	2.549	7.9	8.3	16.2	48.8		6.11	20	3055		
標 準	7	4.0	6.35	6.36	6.37	6.37	6.36	1208.4	695.7	1210.6	514.9	2.347							42	5.96	30			
	8		6.27	6.25	6.25	6.26	6.26	1210.7	694.6	1213.0	518.4	2.335							46	6.53	24			
	9		6.31	6.31	6.32	6.30	6.31	1209.1	697.9	1211.5	513.6	2.354							40	5.68	29			
	平均												2.345	2.530	9.1	7.3	16.4	55.5		6.06	28	2164		
標 準	10	4.5	6.25	6.25	6.25	6.25	6.25	1219.3	702.8	1221.4	518.6	2.351							40	5.68	30			
	11		6.29	6.30	6.30	6.30	6.30	1213.4	701.9	1215.6	513.7	2.362							35	4.97	33			
	12		6.41	6.40	6.39	6.40	6.40	1212.7	700.9	1214.8	513.9	2.360							40	5.68	32			
	平均												2.358	2.511	10.3	6.1	16.4	62.8		5.44	32	1700		
標 準	13	5.0	6.40	6.40	6.38	6.38	6.39	1216.5	698.8	1218.0	519.2	2.343							33	4.69	36			
	14		6.25	6.26	6.27	6.26	6.26	1213.1	698.3	1214.7	516.4	2.349							28	3.98	39			
	15		6.41	6.39	6.40	6.40	6.40	1217.0	701.2	1218.4	517.2	2.353							29	4.12	42			
	平均												2.348	2.493	11.3	5.8	17.1	66.1		4.26	39	1092		

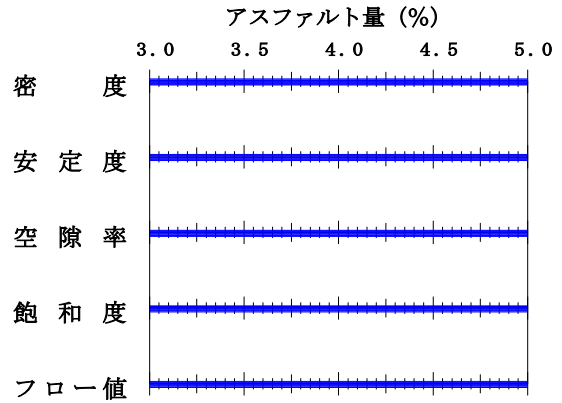
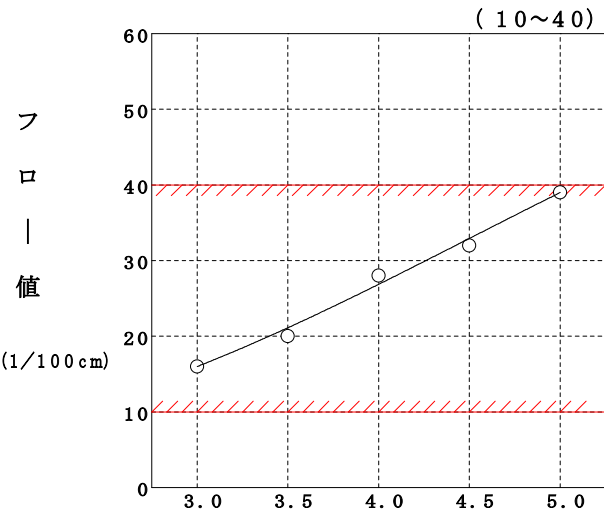
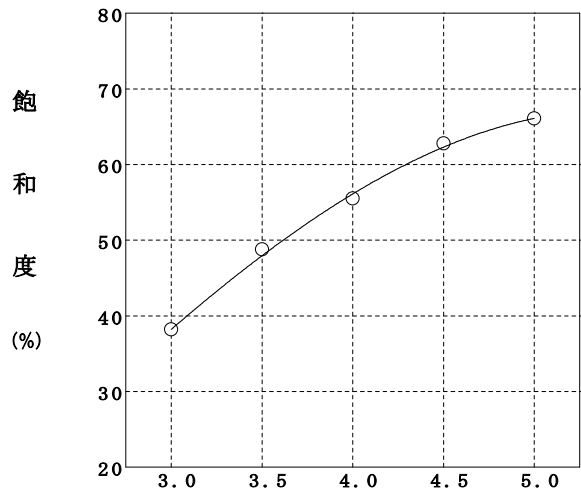
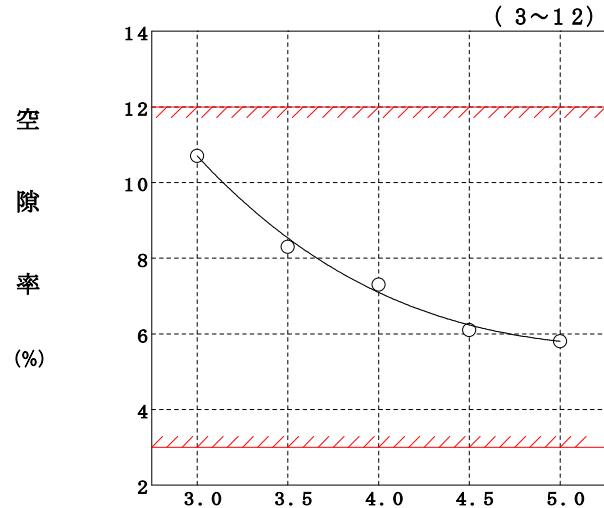
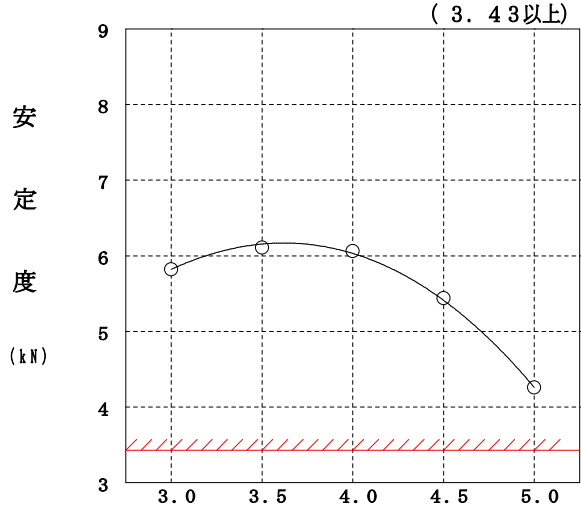
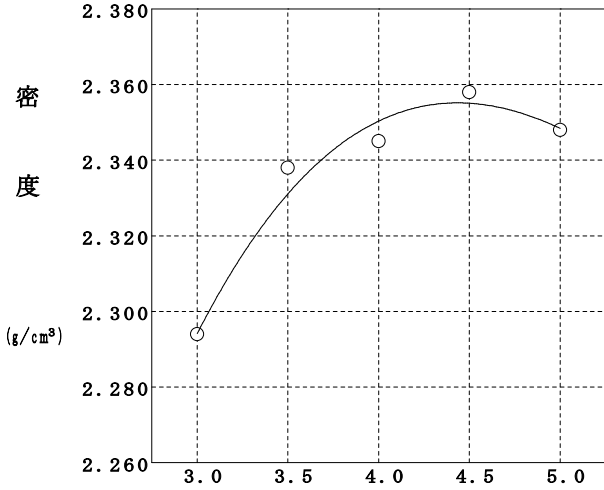
# 設計アスファルト量の決定

目的 配合設計

報告年月日 2024年 2月27日

混合物の種類 アスファルト安定処理

試験者 田子三由生



共通範囲 3.00 ~ 5.00 (%)

設計アスファルト量 4.0 (%)

アスファルト量 (%)





# ホットビンの粒径加積曲線図

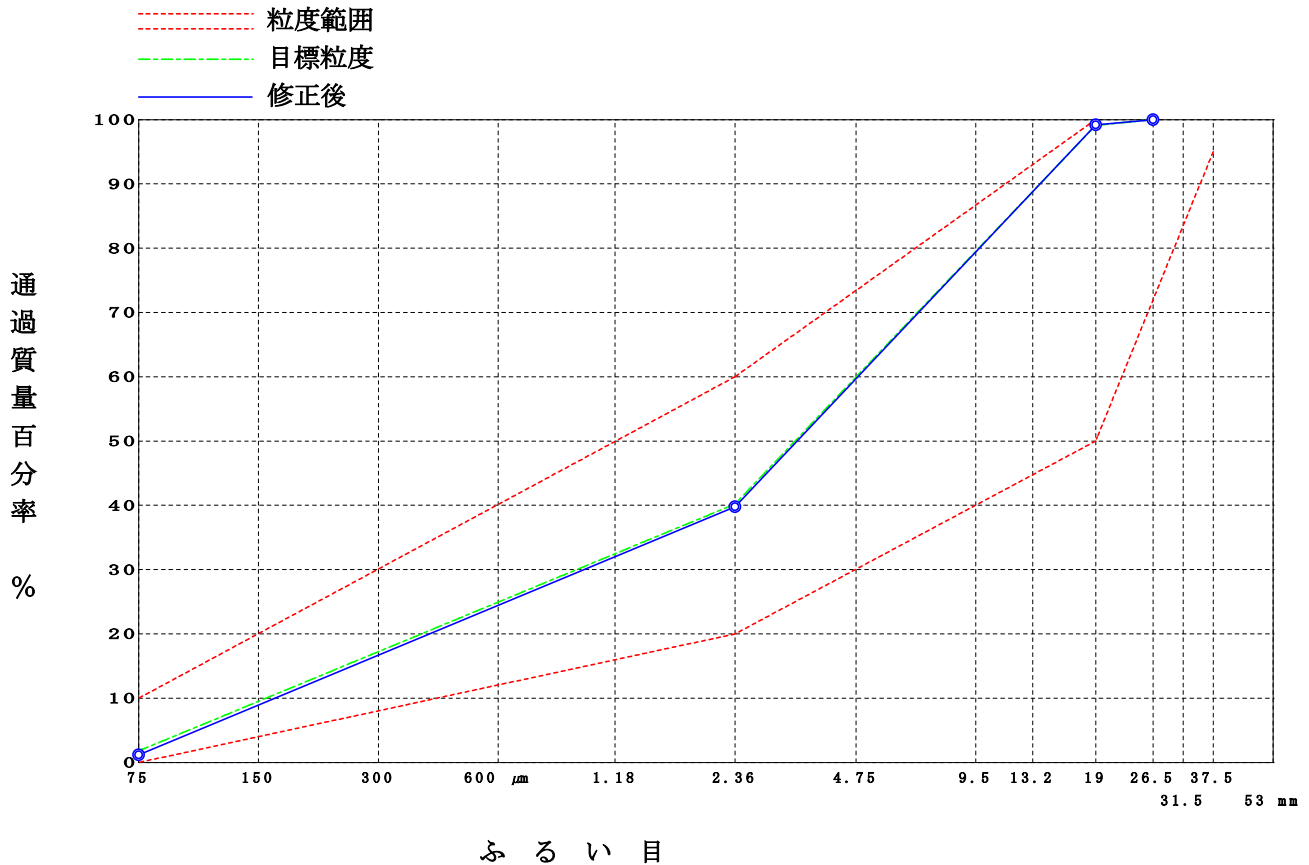
目的 配合設計  
 混合物の種類 アスファルト安定処理

報告年月日 2024年 2月27日  
 試験者 田子三由生

## 5. 合成粒度

ふるい目	合成粒度		目標粒度	粒度範囲
	作図法	修正後		
53 mm				
37.5				95 ~ 100
31.5				
26.5	100.0	100.0	100.0	
19	99.2	99.2	99.1	50 ~ 100
13.2				
9.5				
4.75				
2.36	40.0	39.8	40.2	20 ~ 60
1.18				
600 μm				
300				
150				
75	9.5	1.2	1.8	0 ~ 10

## 6. 粒径加積曲線図



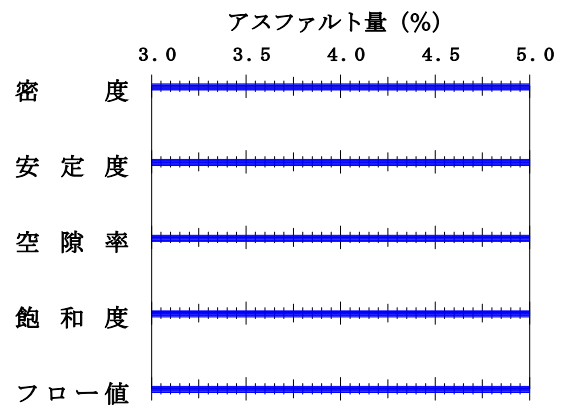
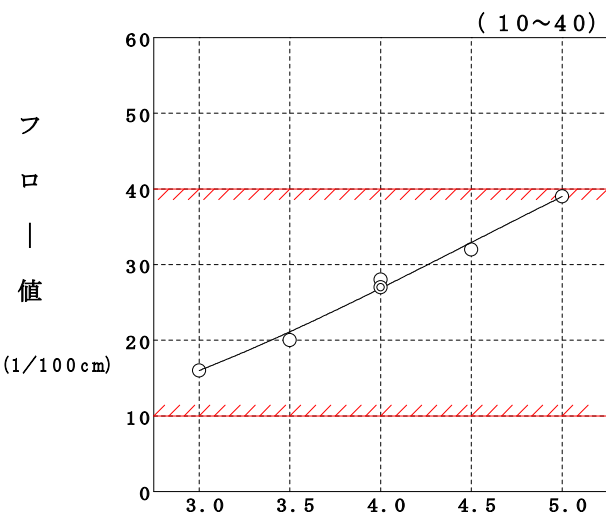
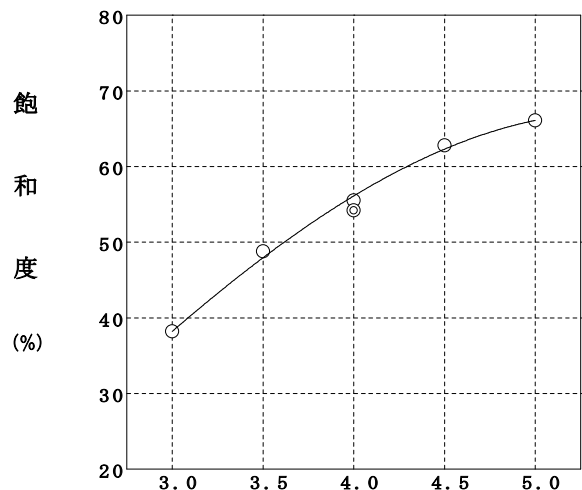
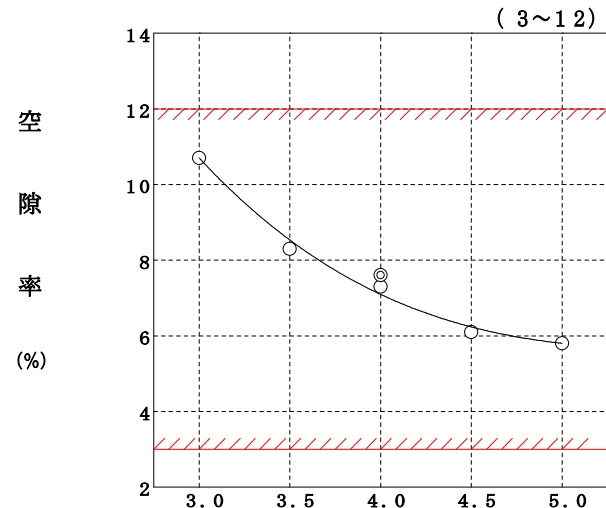
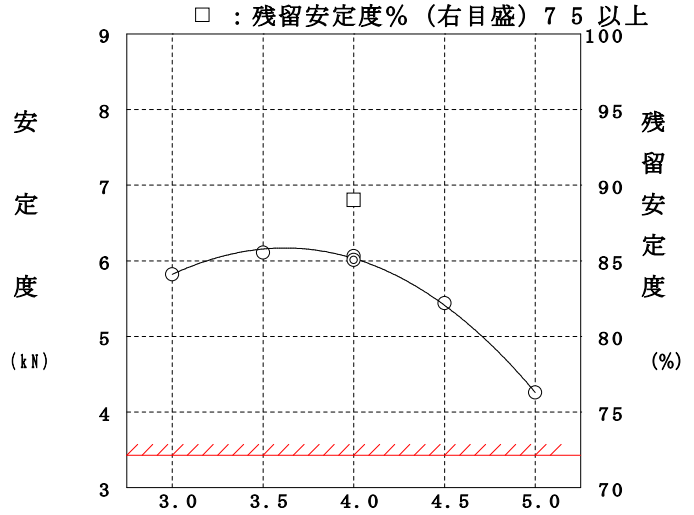
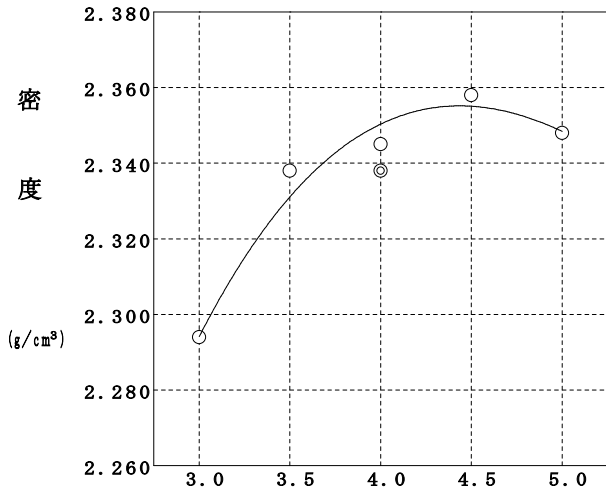




# マーシャル安定度試験

目的 配合設計  
 混合物の種類 アスファルト安定処理

報告年月日 2024年 2月27日  
 試験者 田子三由生



アスファルト量 (%)

共通範囲 3.00 ~ 5.00 (%)

設計アスファルト量 4.0 (%)

# 現場配合の決定

目的配合設計

報告年月日 2024年 2月27日

混合物の種類 アスファルト安定処理

試験者 田子三由生

1バッチ 1000 kg

	骨材配合比(%)	設計アスファルト量(%)	プラント配合比(%)	1バッチ質量(kg)	骨材累加質量(kg)
4	ピ ン	19.0		182	950
3	ピ ン	24.0		230	768
2	ピ ン	17.0		163	538
1	ピ ン	39.0		375	375
回 収	ダ ス ト	0.5		5.0	5.0
石	粉	0.5		5.0	10.0
ア ス フ ェ ル ト		4.0	4.0	40.0	40.0
合 計		100.0	100.0	1000.0	1000.0

- (1) 混合温度・・・・・・・・混合温度は185℃を超えない範囲でアスファルトの動粘度150～300cSt（セイボルトフロール秒75-150）のときの温度範囲から選び 160 ±15 °Cとする。
- (2) 骨材加熱温度・・・・・・・・混合温度より 20 °C高くして 180 ±15 °Cとする。
- (3) アスファルト加熱温度・・・・・・・・混合温度と同じ 160 ±15 °Cとする。
- (4) 初期転圧温度・・・・・・・・動粘度270～330cSt（セイボルトフロール秒125-155）の範囲より選び 145 ±15 °Cとする。